

令和7年度府中市立南町小学校授業改善推進プラン（学校全体の取組）

◎児童・生徒の資質・能力を育成するため、教育活動で特に重視する4つの視点
→ 【発見すること】【対話すること】【決定すること】【表現すること】

1 現状及び課題等

(1) 学習改善の視点（児童の学び方）

- ①課題意識をもち、すすんで課題解決に取り組むことのできる児童。
- ②自分の考えをもち、他者と伝え合うことで学びを深めることのできる児童。
- ③協働的な学びを通して、学ぶことの楽しさを実感できる児童。

(2) 指導改善の視点（教師の指導方法）

- ①授業の導入を工夫したり、めあてを明確にしたりすることで、学びの動機付けを行い、自己効力感や意欲を高める授業を行う。
- ②授業内で、考えを交流する場面を取り入れた授業を行う。
- ③探究的な学習や体験活動などを通じ、他者との学び合いを意識した授業を行う。

2 学校全体で目指す授業像

(1) 目指す児童の学びの姿

- ・学習課題に対して目的意識をもち、主体的に学びに向かおうとする子。【発見】
- ・自らの考えを伝えようとする子。【対話・表現】
- ・他者交流をすすんで楽しく行おうとする子。
【対話】

(2) 目指す授業像

- ・児童の興味関心を引くような授業の導入や問題提示の工夫がある授業。【発見】
- ・ペア、グループでの話し合い活動を計画的に取り入れた授業。【対話・表現】
- ・意見交換や共同作業など、一人ではできない学びの方法を取り入れた授業。【対話】

3 学校全体で取り組む授業改善の具体的な取組

(1) 各教科における授業改善のポイント【全学年共通】

国語	「読むこと」を扱う単元において、叙述を基に人物像や物語の全体像を具体的に想像する。また、友達と意見を交流し、自分の思いや考えを深める。 【発見・対話】	音楽	気付いたことや感じ取ったことなどについて、客観的理由や根拠を基に友達と意見交流し、音楽の構造について共有したり、感じ取ったことに共感したりすることで、音楽表現や鑑賞の学習を深める。【発見・対話】
算数	算数の学習内容を生活に関連付けて捉えたり理解したりする活動を充実させ、児童の算数を学ぶ意欲の向上と定着を図る。【発見・対話】	図画工作	児童同士の関わり合いを大切にし、アドバイスや意見交換する時間を設ける。また、自己選択や自己決定が出来るような場面を多く設定し、考える力を育成する。【発見・対話】
社会	学習問題を設定し、課題解決に向けた探究活動を主とした授業展開を基本とする。また、気付きや考えたことを友達と共有し個の学びを全体に広げる。 【発見・対話】	家庭	実習や製作を行うときに、材料・手順・段取りを考える機会と時間を設ける。作品を見合う時間を設定し、友達の感想や考えを知る機会を多くする。 【発見・対話】
理科	観察・実験・飼育・栽培などの直接体験を通して科学的な見方や考え方を養い、主体的・対話的な問題解決活動の充実を図る。【発見・対話】	体育	「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、個別最適な学びや協働的な学びを充実する。また、「する」「見る」「支える」「知る」といった運動との多様な関わり方を通して、技能のみならず、様々な「できる」を実感できるようにする。【対話・発見】
生活	活動を通して見付けたことを友達に伝え合う時間を計画的に取り入れることで、友達の気付きに共感したり、自分の考えを深めたりする経験を充実させる。 【対話・表現】	外国語	「話すこと・聞くこと」の言語活動を通して、外国語へ慣れ親しみ、発達段階に応じた適切なコミュニケーションを図る。【対話・表現】

(2) 児童用タブレット端末の活用【市共通】

- ・学習等の導入時、資料をクラスルーム等に投稿して課題を見いだしたり、意見の交流をしやすくしたりする。
【発見・対話】
- ・体育の学習を行う際、家庭学習や授業で師範動画等の学習資料を見ながら、ポイントを学んだり、自分の課題を見いだしたりできるようにする。【発見】